



オレイオオコウモリ (コウモリ目オレイオオコウモリ科)

Pteropus dasymallus

翼を広げると 80cm 程度の大型のコウモリで、日中は樹木の高い枝にぶら下がって休息し、夜間に活動する。

主に、木の葉や果実をエサにしている。

活動が活発になるのは夜間であるが、時には、日中にも樹木に止まりながら、果実類を食べるのが観察される。

写真左は、比屋根湿地周辺のシマグワの実を日中に食べているところであり、写真右は糞をする瞬間の姿である。

コウモリの仲間は、木などに止まるときには、逆さになるので、そのまま糞をすると顔にかかってしまう。

そうならないように、鉄棒ぶら下がりポーズをとってから、糞をする。